

（健Ⅱ26F）
令和２年４月１０日

都道府県医師会
郡市区医師会
　感染症危機管理担当理事　殿

日本医師会感染症危機管理対策室長
釜　萢　　敏

新型コロナウイルス感染症に対するＢＣＧワクチンをめぐる報道について

現在、国内外において、新型コロナウイルス感染症に対するＢＣＧワクチンの効果に係る仮説が提唱されておりますが、現時点で科学的な実証はなされておりません。

しかし、その報道の影響を受け、同ワクチンの接種歴のない成人等から接種希望が増加するなど、乳児用の同ワクチンの供給に影響を及ぼすことが懸念される状況にあります。

本件に関しては、日本ワクチン学会、日本小児科学会から別添の見解が示されており、厚生労働省においても同省ＨＰにおいて、**ＢＣＧワクチンは乳児の定期接種のために製造されており、メーカーが出荷できる量は出生数と同程度で、余剰はない**ことについて、注意喚起を行っております。

本会といたしましても、本来の接種目的である重症の結核予防のため、０歳時への定期接種が確実に実施されることが極めて重要であると考えており、本件に係る注意喚起に努めるとともに、現在試験的に運用している「ワクチン納入状況報告システム」での集計結果について、厚生労働省とも共有を図り、同ワクチンの安定供給につなげてまいります。

つきましては、貴会におかれましても、本件についてご了知いただき、関係医療機関等への周知方について、ご高配のほどよろしくお願い申し上げます。

○「ワクチン納入状況報告システム」への入口（日本医師会ＨＰ）
※ユーザー名、パスワードを求められます。
http://www.med.or.jp/doctor/kansen/vaccine_system/008590.html

※厚生労働省文書の送付は省略しております。
※厚生労働省文書は文書管理システム及び本会ＨＰ（以下 URL 参照）に掲載いたしますのでご確認の上、ご周知ください。
http://www.med.or.jp/doctor/kansen/novel_corona/009135.html

